H190530版

キーベンダ（鍵曲げ破壊工具）取扱説明書

1. 注意事項

① ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読み下さい。読み終えたのちは、大切に保管し、必要に応じて読み直しが出来るように管理して下さい。

② 本取扱説明での安全上の操作注意事項での操作方法を守り、注意された操作方法では操作しないで下さい。事故や怪我の原因になることがあります。

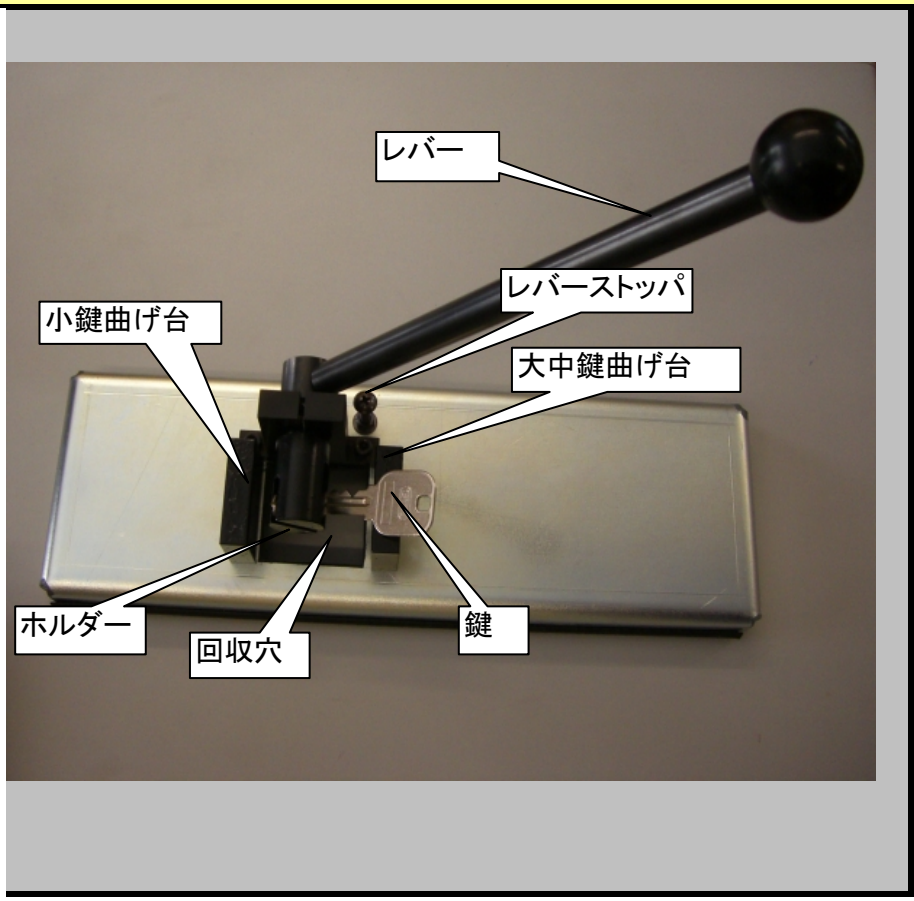
③ お客様での誤った操作や取扱い、使用環境に起因する損害については責任を負いかねますのでご了承下さい。

④ 説明書の内容について万一不明な点や、お気付きの点がございましたら販売店までご連絡下さい。

⑤ 取扱説明書内容の1部又は全てを無断で転記することは固くお断りいたします。

⑥ 本取扱説明書の内容は予告なく変更することが有ります。

2. 各部名称と寸法



名称と機能

品名：キーベンダ

型名：ASK－KBD-A

レバー：鍵を曲げる操作棒で真上に位置した所から手前又は奥へ下ろす棒。

レバーストッパ：レバーを手前へ下ろした時に、手を挟まないように停止させる。

小鍵曲げ台：小鍵を置く台

大中鍵曲げ台：大中鍵を置く台

ホルダー：鍵を挟み込んで曲げる動力部

回収穴：鍵の先端部が折れた先を回収する穴。

3. 仕様

① 寸法（単位mm）

本体　W310（棒長さ含む）×H90×D80　　ホルダーの溝幅　3.5

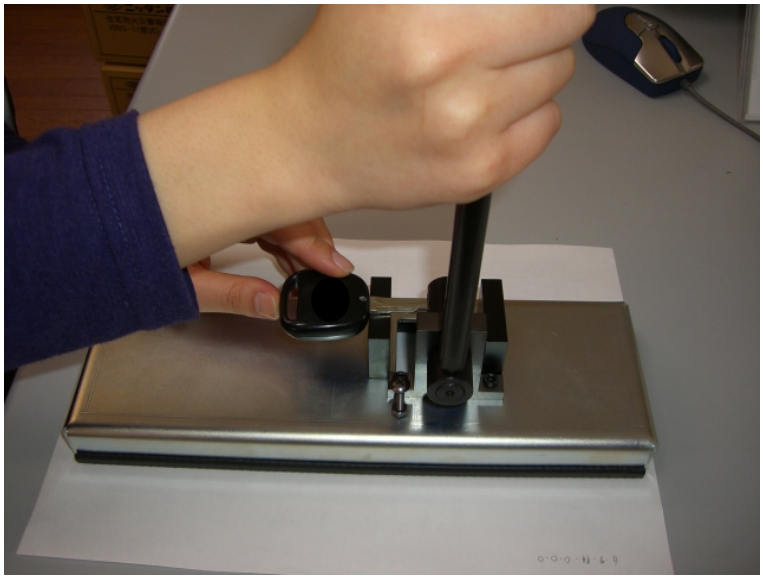
② 質量：2kg以下

③ 表面処理：メッキ処理

4. お問い合わせ先

製造元	郵便番号：444－0002
	住　所　：愛知県岡崎市高隆寺町字本郷43番地
	製造会社名：安心創企株式会社
	電話番号：0564－73－6734　　FAX番号：0564－73－6746

5. 操作方法



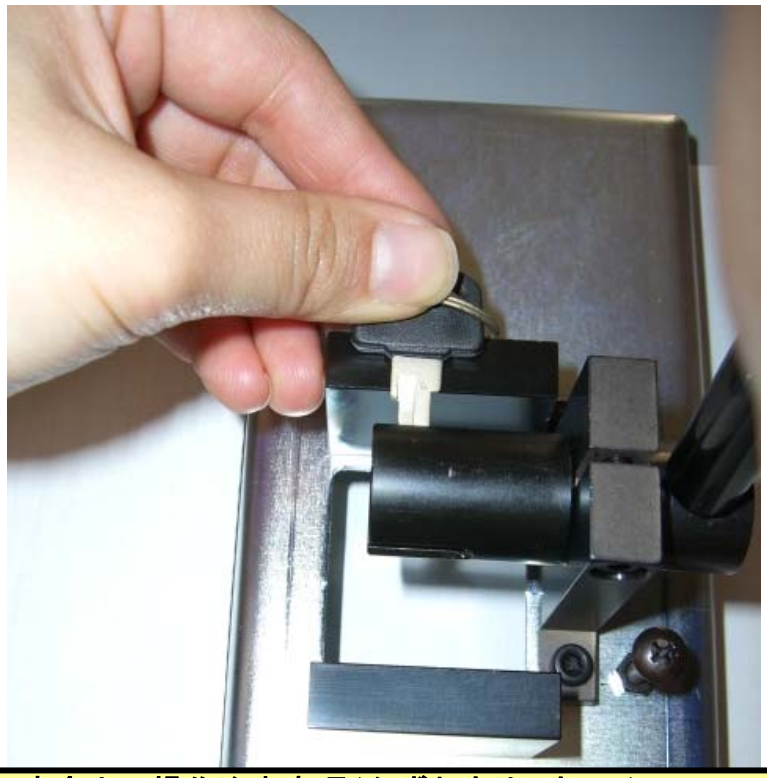
1. キーベンダ底板の下に不要となった紙を敷きます。

2. レバーを左の写真のように真上へ位置し、鍵を直角になるようにセットします。

3. 鍵のツマミ部分を手で掴み、レバーを手前へ静かにストッパで止まる位置まで下げて、真上に戻します。

4. 鍵を折る場合は、軽くレバーを下げて、鍵を裏返して再度軽く下げる操作を2. 3回繰返してから、ストッパで止まる位置まで下げて、真上に戻す事で大部分の鍵が折れます。

※鍵の材質によっては、折れない物もあります。



5. 鍵が短くて、ホルダーに確実に固定出来ない場合は左の写真のように前方の奥にある小鍵曲げ台を使ってレバーを奥へ押し下げます。

   鍵を折る場合は、軽くレバーを押し下げて、鍵を裏返し再度軽く下げる操作を2. 3回繰返してから折れるまで奥へ押し下げる事で、大部分の鍵が折れます。

6. 折れた鍵の先端部分は、回収穴に落ちて先に敷いた紙の上へ溜まります。

7. 底板を除いて、折れた鍵の先端を紙ごと回収します。

6. 安全上の操作注意事項（必ずお守り下さい。）

- **ご使用される前にこの「操作上の注意事項」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。**
- **ここに示した注意事項は、お使いになる人や他人への危害、財産への損賀を未然に防止するための内容を記載していますので必ずお守り下さい。**
- **本工具における注意事項は、取扱を誤った場合、「損害を負う可能性が想定される場合及び物的損害がの発生が想定される」内容となります。**

⚠ 操作上の注意事項

① **鍵の曲げ部分をホルダーへ確実に挟み込んでから鍵のツマミ部分を軽く握ってレバーを操作して下さい。鍵のツマミ部を放すと鍵が撥ね上がる場合がありますので必ず握って操作して下さい。**
② **底板が持ち上がる様な固い鍵では、装置が破損したり怪我をする恐れがありますので使用しないで下さい。**
③ **鍵を曲げ操作中に、曲げ台とホルダー部の間に指を入れると怪我をする恐れがあります。**
④ **不安定な場所で使用しないで下さい、怪我をする恐れがあります。**

お願い

- **レバーを廻して操作している時にキーキーと金属の擦れる音が出始めた時は、軸の回転部分に注油してお使い下さい。**